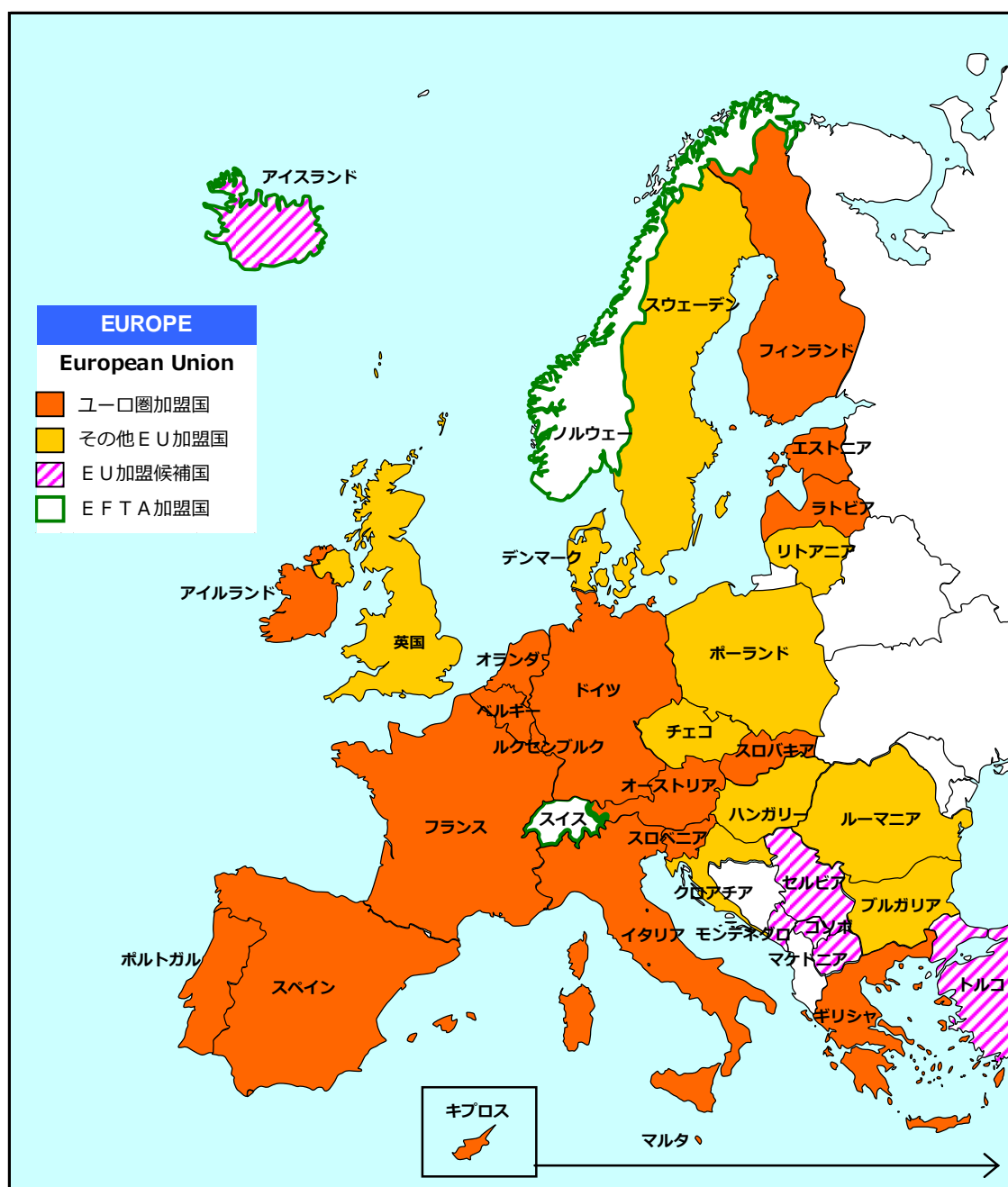


欧州経済アップデート (2014.1)

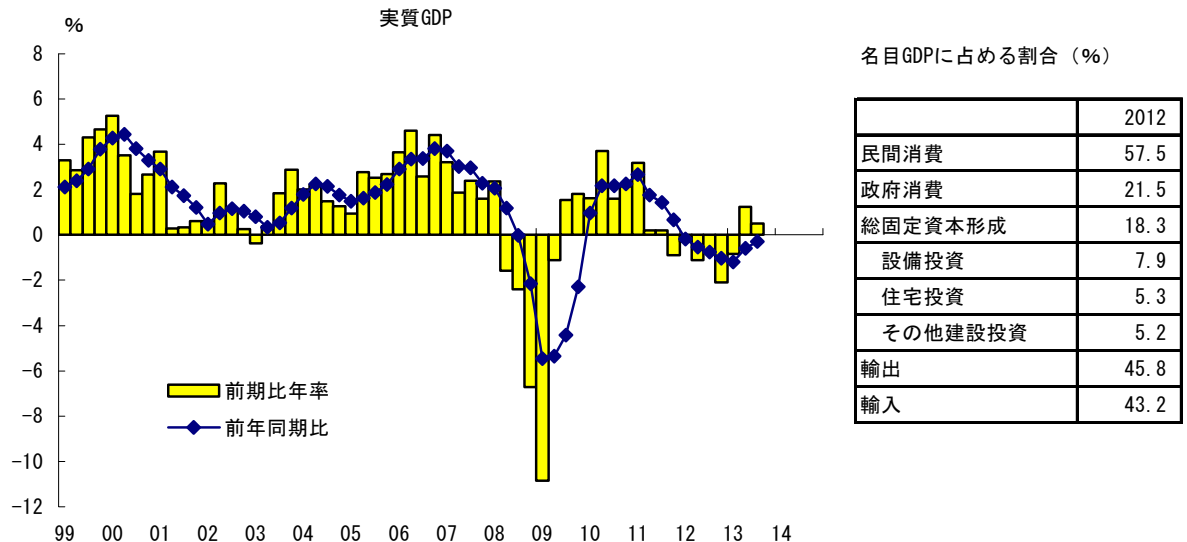
経済調査部
研究員 矢澤 朋子



出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

ユーロ圏 GDP

- 13年Q3のGDP成長率（3次推計）は前期比+0.1%と2次推計から変更なし
- 総固定資本形成は同+0.4%から同+0.5%に上方修正。内訳である設備投資、住宅投資、その他建設投資もすべて上方修正
- 輸出入共にわずかに上方修正されたが、純輸出のマイナス寄与は変わらず



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3	12Q4	13Q1	13Q2	13Q3
実質GDP	0.4	0.9	0.4	0.5	0.8	0.0	0.1	-0.2	-0.1	-0.3	-0.2	-0.5	-0.2	0.3	0.1
個人消費	0.1	0.2	0.3	0.5	0.2	-0.6	0.2	-0.6	-0.3	-0.5	-0.1	-0.5	-0.1	0.1	0.1
政府消費	-0.4	0.2	0.1	-0.0	-0.1	0.1	-0.3	0.2	-0.3	-0.2	-0.2	0.0	0.3	0.0	0.2
総固定資本形成	-0.2	1.8	0.1	-0.4	2.4	-0.7	-0.4	-0.5	-1.2	-1.9	-0.6	-1.2	-2.0	0.3	0.5
設備投資	2.2	2.9	1.4	1.1	2.1	0.1	0.3	-1.0	-1.1	-2.0	-0.6	-0.9	-1.5	1.0	0.2
住宅投資	-0.8	1.9	-1.2	-1.8	2.8	-1.1	-1.4	-0.3	-0.3	-1.5	-0.8	-1.6	-1.7	0.3	0.8
その他建設投資	-3.1	0.0	-0.5	-1.3	2.5	-1.6	-0.4	-0.1	-2.1	-2.0	-0.5	-1.2	-2.9	-0.8	0.6
輸出	3.0	4.4	1.9	2.5	1.7	0.4	1.3	0.3	0.8	0.9	0.7	-0.6	-0.9	2.1	0.3
輸入	3.5	4.2	1.3	1.9	1.6	-0.1	0.6	-1.2	0.0	-0.2	0.3	-1.0	-1.1	1.5	1.2

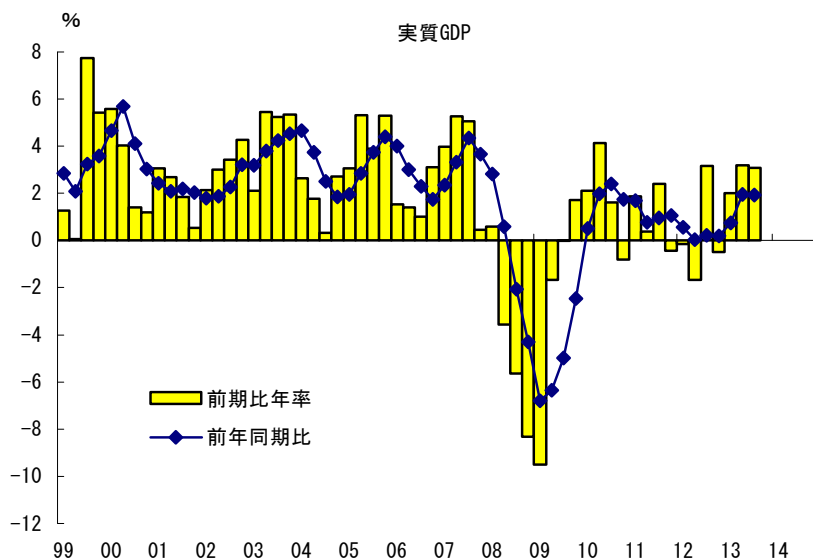
ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3	12Q4	13Q1	13Q2	13Q3
実質GDP	0.40	0.91	0.40	0.53	0.79	0.05	0.05	-0.23	-0.07	-0.28	-0.17	-0.52	-0.21	0.31	0.13
個人消費	0.08	0.14	0.16	0.28	0.1	-0.31	0.13	-0.36	-0.18	-0.30	-0.07	-0.28	-0.07	0.08	0.04
政府消費	-0.09	0.04	0.02	-0.00	-0.03	0.02	-0.06	0.04	-0.06	-0.05	-0.04	0.00	0.06	0.00	0.03
総固定資本形成	-0.04	0.33	0.02	-0.08	0.45	-0.13	-0.07	-0.10	-0.22	-0.35	-0.12	-0.21	-0.35	0.05	0.09
設備投資	0.18	0.24	0.12	0.09	0.18	0.01	0.03	-0.08	-0.09	-0.17	-0.05	-0.08	-0.13	0.08	0.02
住宅投資	-0.04	0.10	-0.07	-0.10	0.15	-0.06	-0.07	-0.02	-0.02	-0.08	-0.04	-0.08	-0.08	0.01	0.04
その他建設投資	-0.16	0.00	-0.02	-0.07	0.13	-0.08	-0.02	-0.01	-0.10	-0.10	-0.02	-0.06	-0.14	-0.04	0.03
在庫変動	0.56	0.24	-0.06	0.07	0.22	0.27	-0.27	-0.41	0.02	-0.05	-0.15	-0.17	0.09	-0.16	0.34
輸出	1.19	1.78	0.79	1.05	0.72	0.16	0.56	0.14	0.37	0.39	0.34	-0.28	-0.41	0.96	0.12
輸入	-1.31	-1.62	-0.53	-0.78	-0.64	0.06	-0.24	0.48	-0.01	0.08	-0.13	0.40	0.45	-0.60	-0.48
純輸出	-0.12	0.16	0.26	0.27	0.08	0.21	0.33	0.62	0.37	0.47	0.21	0.12	0.03	0.36	-0.36

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 GDP

- 13年Q3のGDP成長率（3次推計）は前期比+0.8%と2次推計と変わらず
- しかし、12年Q1～13年Q2は総じて上方修正されたため、Q3の前年比伸び率は2次推計の+1.5%から+1.9%となった
- 特に、個人消費は12年Q1～13年Q2にかけて上方修正され、より力強い伸びであったことが確認された



名目GDPに占める割合（%）

	2012
民間消費	65.9
政府消費	21.8
総固定資本形成	14.4
政府部門	2.2
企業部門	8.2
民間住宅投資	2.9
輸出	31.5
輸入	33.7

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3	12Q4	13Q1	13Q2	13Q3
実質GDP	0.5	1.0	0.4	-0.2	0.5	0.1	0.6	-0.1	-0.0	-0.4	0.8	-0.1	0.5	0.8	0.8
個人消費	-0.8	1.5	-0.0	0.4	-1.1	0.0	-0.1	0.6	0.5	0.5	0.2	0.7	0.7	0.4	0.8
政府消費	-0.3	0.5	-0.1	-0.1	-0.1	0.1	-0.4	0.4	2.5	-1.5	0.1	0.4	-0.8	1.1	0.7
総固定資本形成	5.9	-1.7	4.1	-3.8	-4.8	6.5	-1.1	-1.2	5.1	-2.8	-2.2	-4.5	0.7	1.7	1.5
政府部門	-4.1	-6.2	4.0	-2.2	0.0	-13.3	5.1	-4.8	14.2	-4.1	-9.8	1.0	-15.0	18.5	-0.2
企業部門	10.5	-10.1	8.6	-5.2	-5.3	12.3	-3.5	-1.2	7.1	-1.8	0.4	-7.8	3.1	-2.3	2.0
民間住宅投資	23.8	18.5	-4.6	-0.2	-6.5	6.2	7.8	1.1	-5.1	-4.8	-2.3	0.2	4.1	3.1	0.7
輸出	0.3	4.0	0.3	2.6	3.8	-5.2	1.1	4.7	-1.7	-1.0	2.9	-1.9	-0.2	3.3	-3.0
輸入	1.9	2.7	2.5	1.1	-2.6	-0.7	1.0	1.1	0.7	1.4	0.6	-0.2	-1.7	2.5	0.7

英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

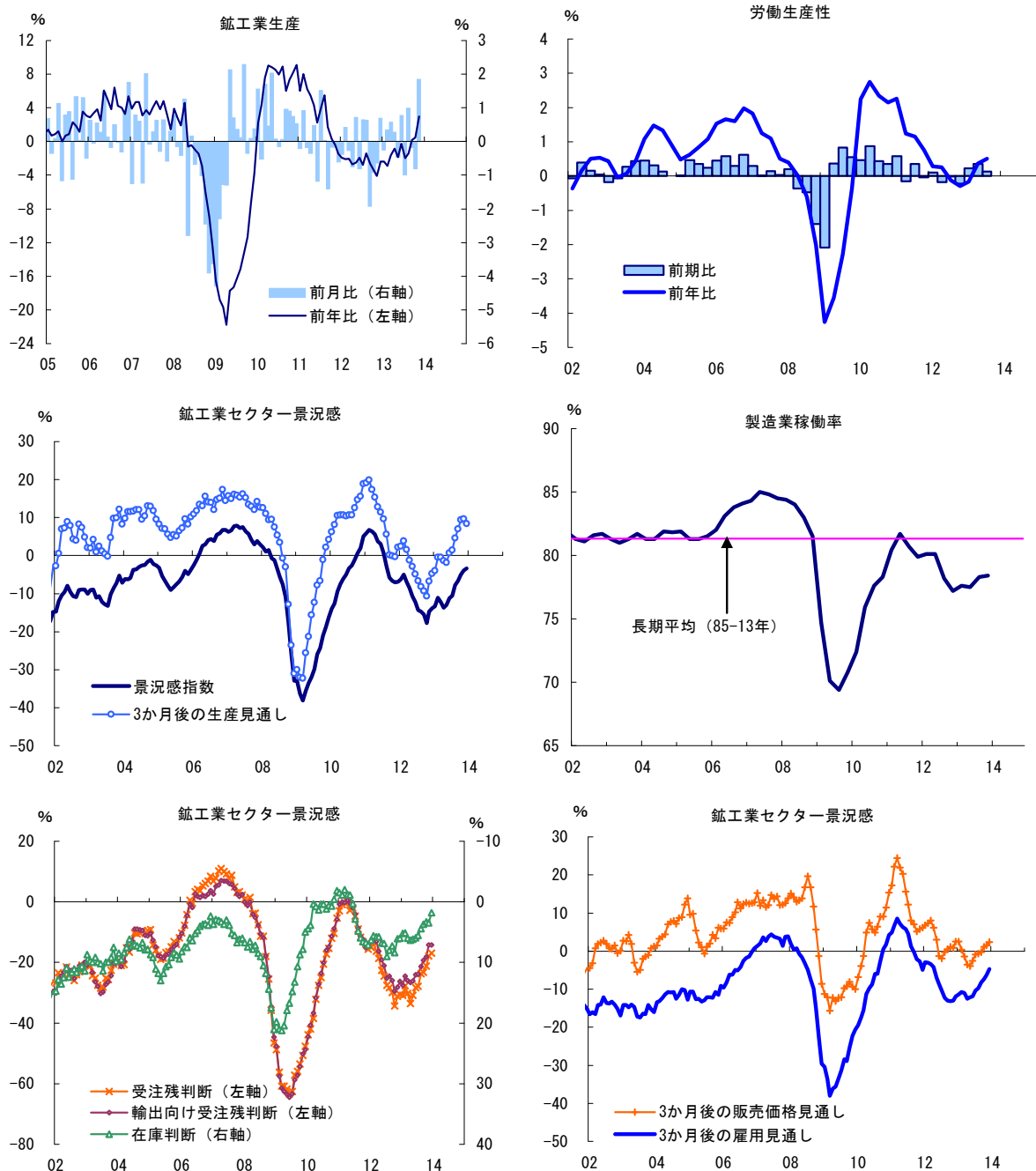
	10Q1	10Q2	10Q3	10Q4	11Q1	11Q2	11Q3	11Q4	12Q1	12Q2	12Q3	12Q4	13Q1	13Q2	13Q3
実質GDP	0.53	1.02	0.40	-0.20	0.47	0.10	0.60	-0.11	-0.04	-0.42	0.78	-0.12	0.50	0.79	0.76
個人消費	-0.50	0.95	-0.00	0.26	-0.74	0.01	-0.09	0.35	0.33	0.29	0.10	0.45	0.47	0.24	0.55
政府消費	-0.07	0.11	-0.03	-0.02	-0.01	0.03	-0.10	0.10	0.55	-0.35	0.03	0.10	-0.19	0.25	0.16
総固定資本形成	0.85	-0.26	0.60	-0.58	-0.70	0.90	-0.16	-0.17	0.73	-0.42	-0.32	-0.64	0.10	0.24	0.20
政府部門	-0.11	-0.16	0.10	-0.05	0.00	-0.32	0.11	-0.10	0.30	-0.10	-0.22	0.02	-0.31	0.32	-0.00
企業部門	0.83	-0.88	0.67	-0.43	-0.42	0.92	-0.29	-0.10	0.56	-0.15	0.03	-0.66	0.24	-0.19	0.16
民間住宅投資	0.55	0.52	-0.15	-0.01	-0.20	0.18	0.24	0.04	-0.17	-0.15	-0.07	0.01	0.12	0.10	0.02
在庫変動	1.07	-0.07	0.53	-0.29	-0.09	0.60	0.94	-1.46	-0.68	0.91	0.33	0.52	-0.41	-0.15	1.03
輸出	0.10	1.18	0.08	0.77	1.16	-1.67	0.32	1.43	-0.55	-0.31	0.92	-0.60	-0.05	1.01	-0.94
輸入	-0.60	-0.84	-0.80	-0.35	0.85	0.23	-0.32	-0.36	-0.22	-0.44	-0.21	0.07	0.57	-0.81	-0.24
純輸出	-0.50	0.34	-0.72	0.42	2.01	-1.44	0.01	1.08	-0.76	-0.75	0.71	-0.53	0.52	0.20	-1.18

注：12年Q1以降の数値には修正が加えられた

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比+1.8%と10年5月以来の大幅増。製造業が大きく伸び、電気・ガスはプラス成長に転じた
- 前年比でも+3.0%と11年8月以来の大幅増を記録。自動車などの輸送用機器の増加が顕著
- 12月の鉱工業セクター景況感は8か月連続の前月比改善。ただし、構成要素である3か月後の生産見通しは7か月ぶりの前月比悪化に転じた

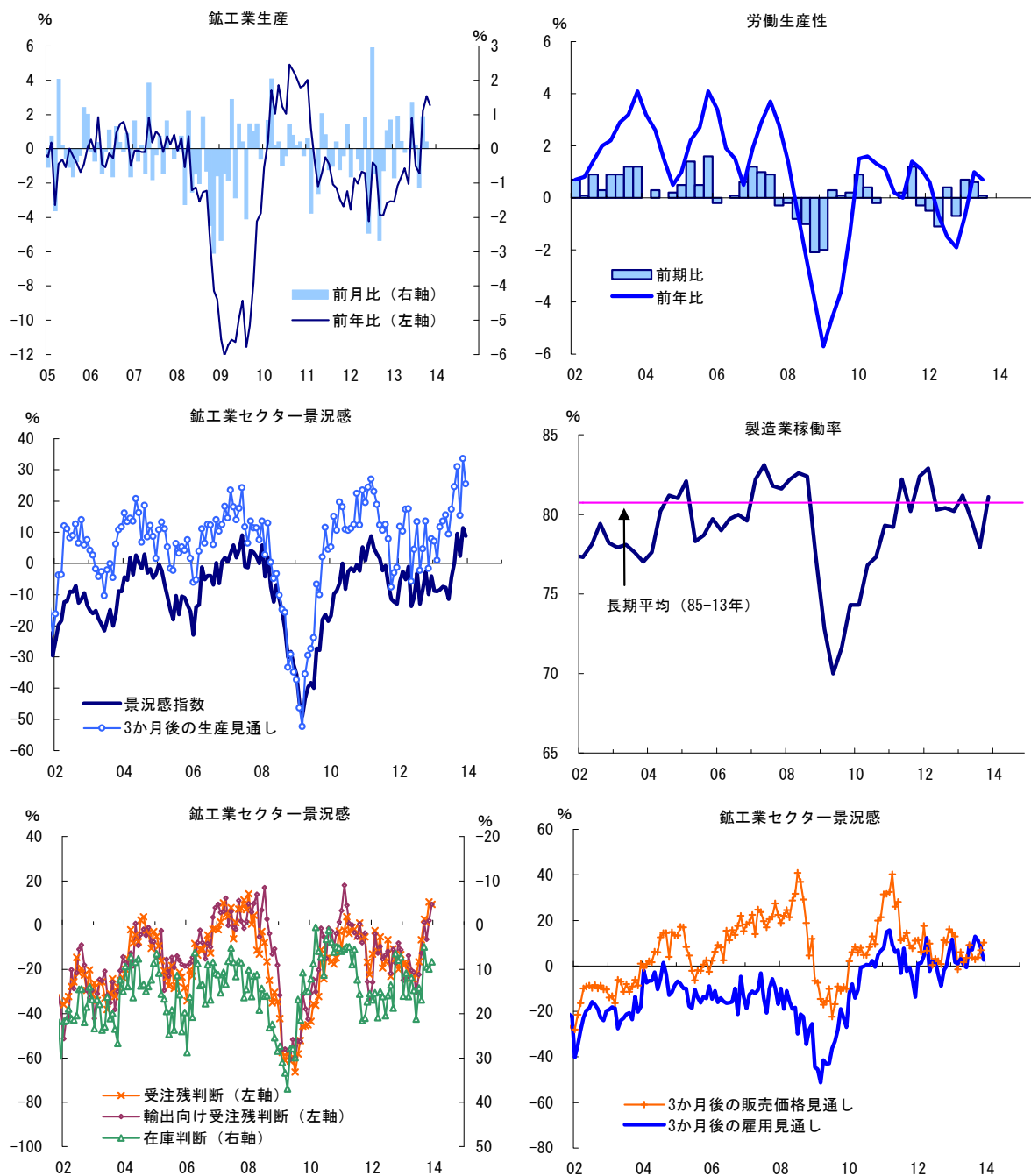


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 11月の鉱工業生産は前年比+2.5%と10月よりやや減速するも、依然堅調な伸びとなった。牽引役は製造業で、特に自動車・トレーラー・セミトレーラーが引き続き大きく貢献
- 12月の鉱工業セクター景況感は11月と同様に高水準を維持。3か月後の生産見通しはやや悪化。一方、輸出向け受注残判断は12月に大きく改善
- 13年Q3の労働生産性は前期比+0.1%とわずかながらプラスを維持したが、前年比は+0.7%と伸び率が鈍化

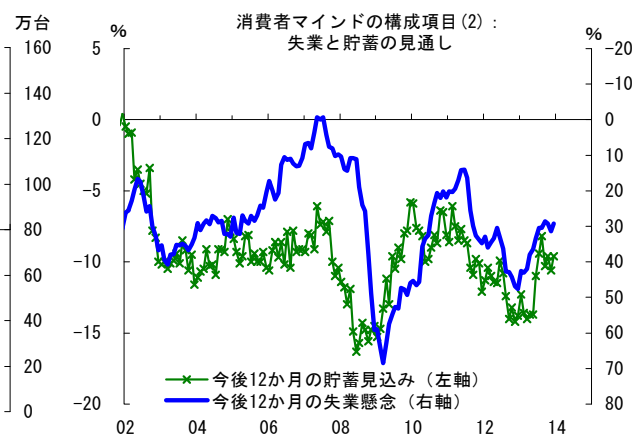
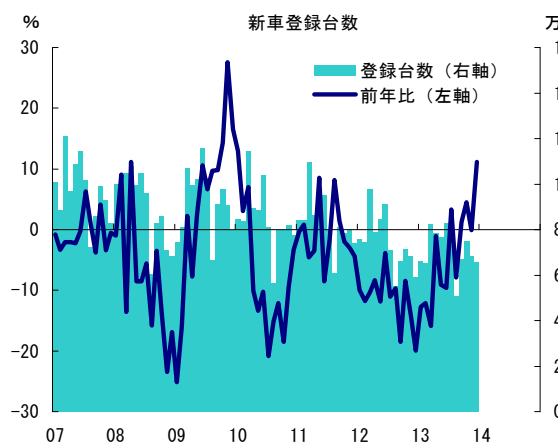
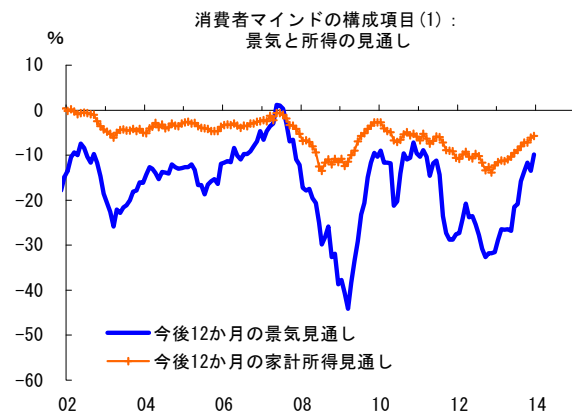
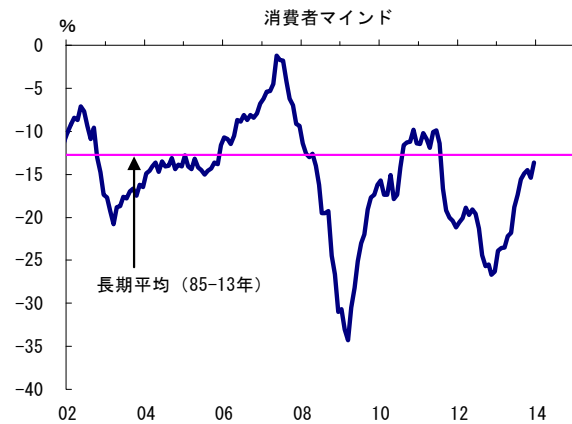
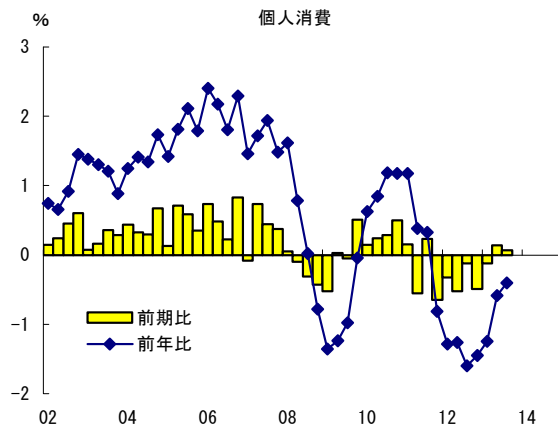


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 11月の小売売上高は前年比+1.6%と08年2月以来の大幅増。非食品セクターが主に牽引
- 12月の新車登録台数は前年比+11.2%。13年通年では登録台数が2年連続で1千万台割れとなったが、前年比は-4.8%と12年通年の同-11.3%からマイナス幅が大幅に縮小
- 12月の消費者マインドは2か月ぶりの前月比改善。内訳では、景気見通しの改善が目立つ

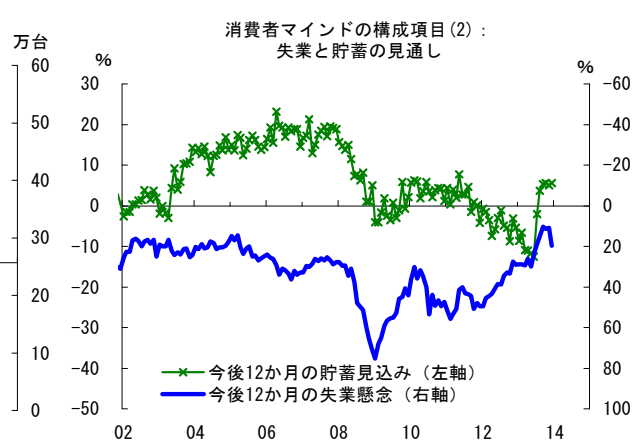
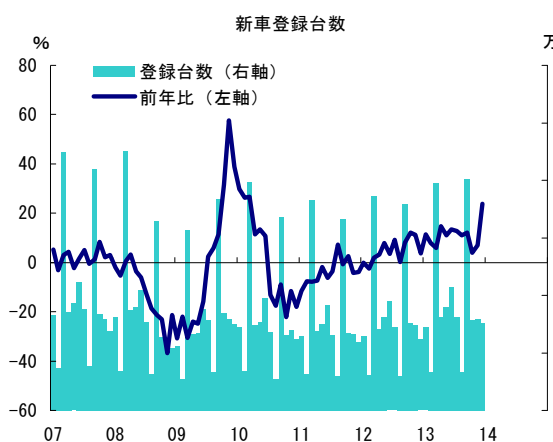
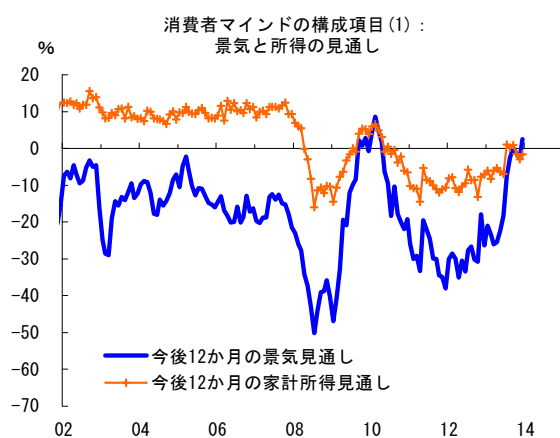
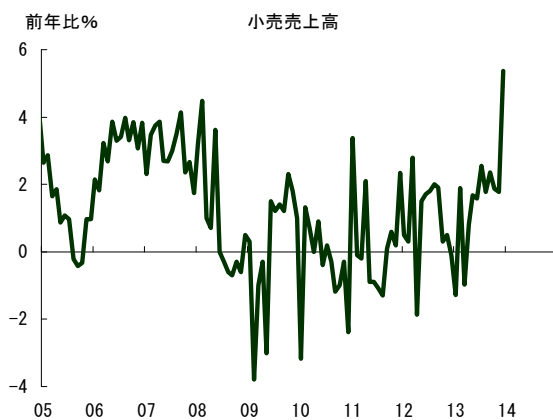
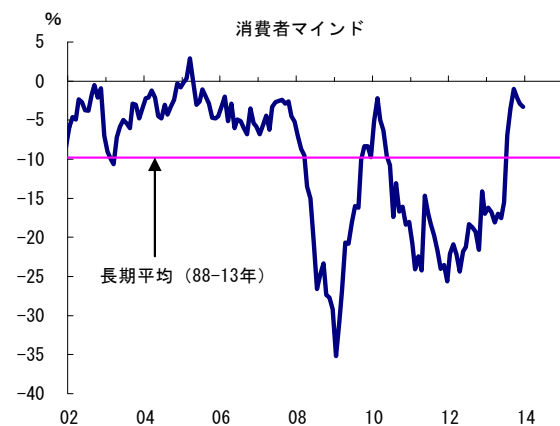
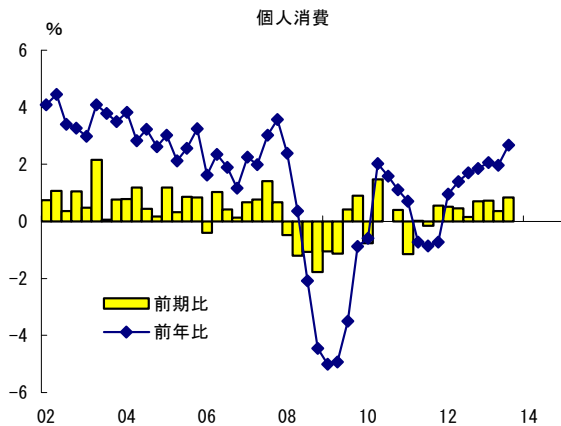


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 12月の小売売上高は前年比+5.4%と04年9月以来の大幅増。食品セクターが5か月ぶりにプラス寄与に転換。ただし、13年Q4は前四半期比+0.3%とQ3の同+1.6%から減速
- 12月の新車登録台数は前年比+23.8%。13年通年でも同+10.8%と93年以来の大幅増
- 12月の消費者マインドは3か月連続の前月比悪化。今後12か月の失業懸念の悪化が顕著

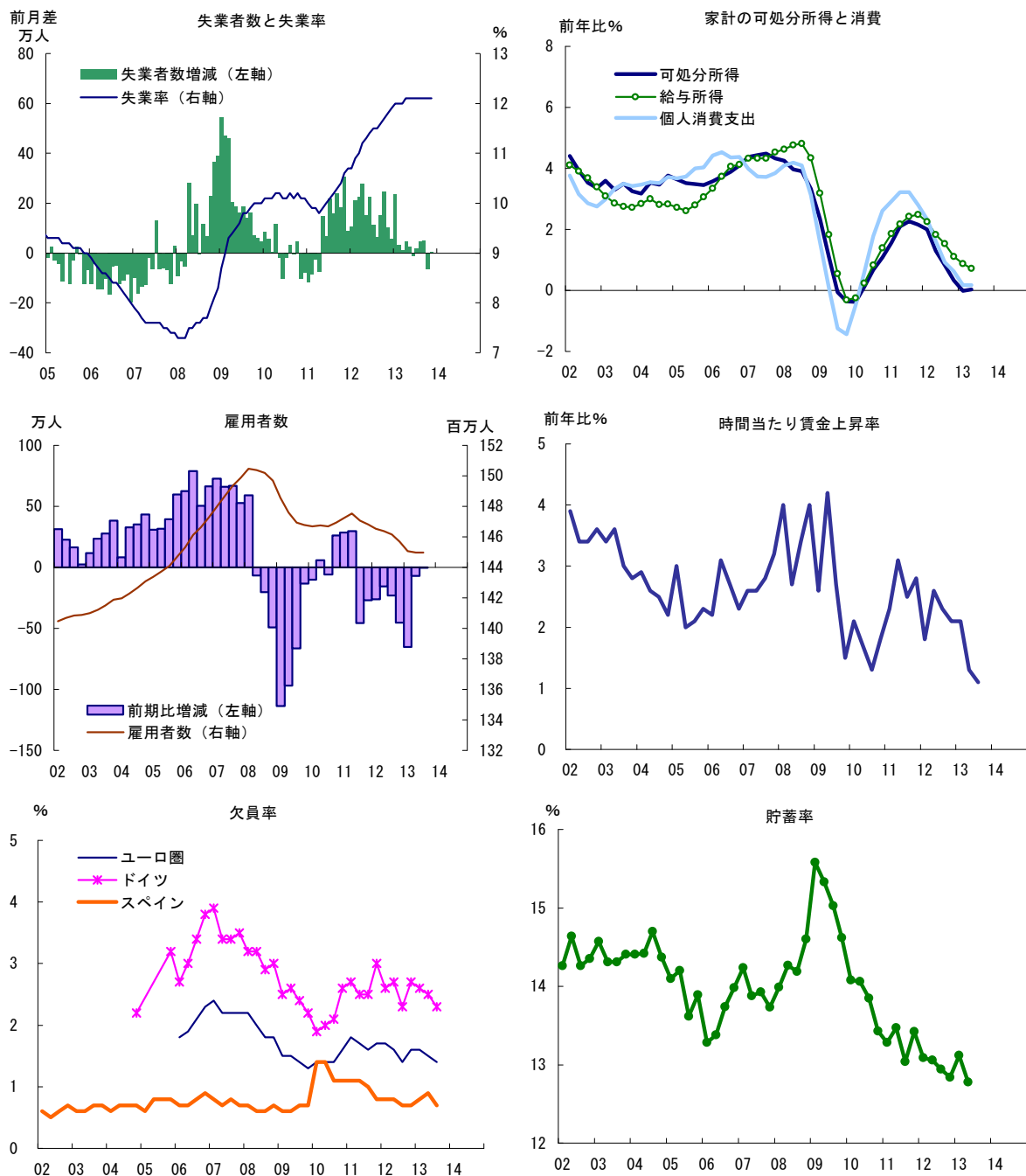


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 11月の失業率は12.1%と13年4月以降高水準で横ばい
- 失業者数は前月比+4千人と10月の大幅減からわずかに増加に転じた。イタリアでの増加が最も多かった
- 25歳未満に限ると、失業者は4か月連続で増加。国別では、フランスでの増加が最多

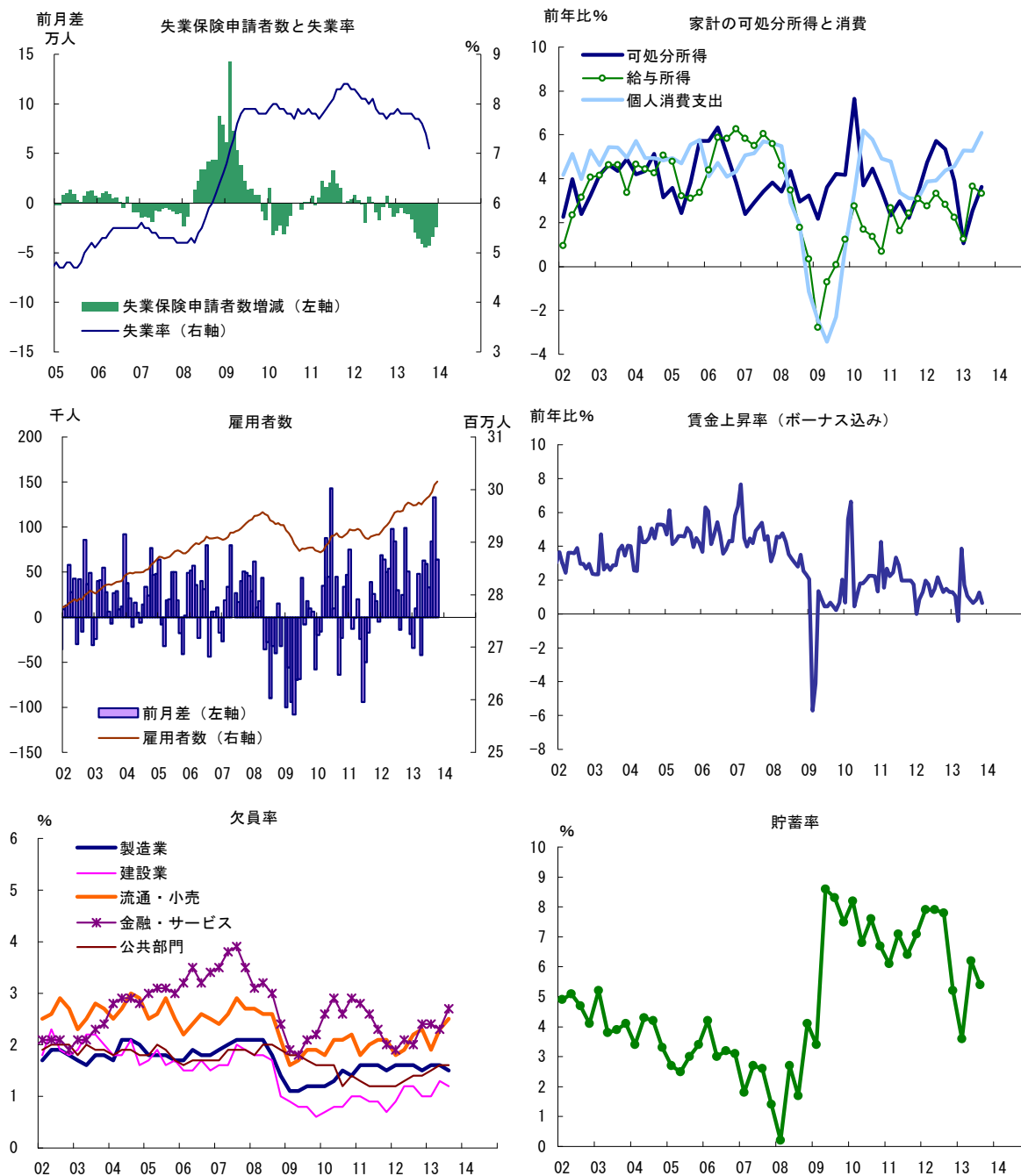


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 9-11月の失業率は8-10月の7.4%から7.1%に低下。雇用者数は3,015万人と統計開始以来最多を更新し、8-10月比+6万4千人と6か月連続の増加となった
- 11月の賃金上昇率は前年比+0.6%と更に減速。ボーナスが前年割れに転じた
- 13年Q3の個人消費支出は10年Q2以来の大幅増。アルコール・たばこが前年割れを脱した。給与所得は減速したが、可処分所得は加速。貯蓄率は5.4%とQ2の6.2%より低下

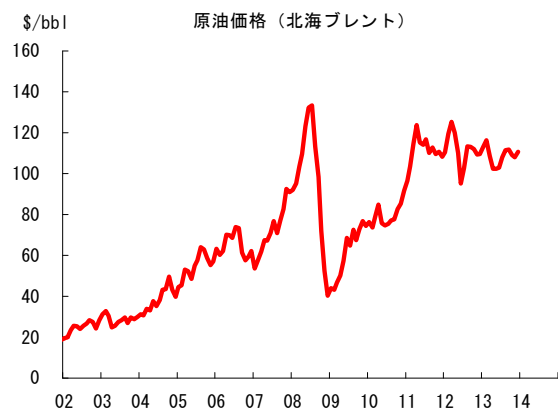
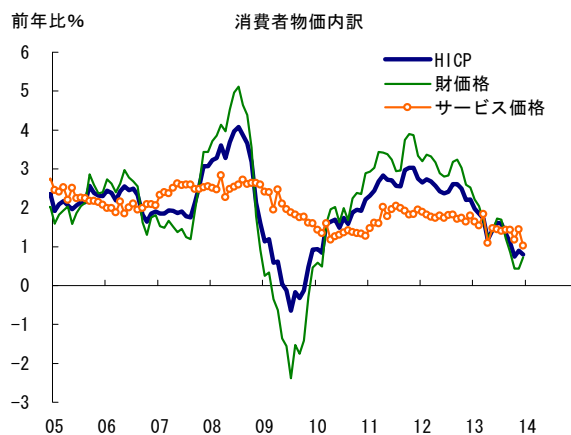
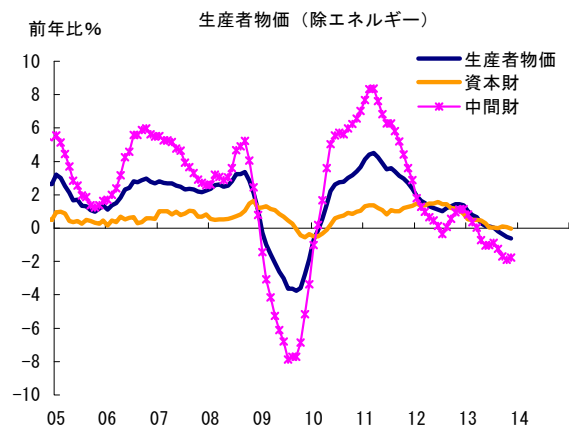
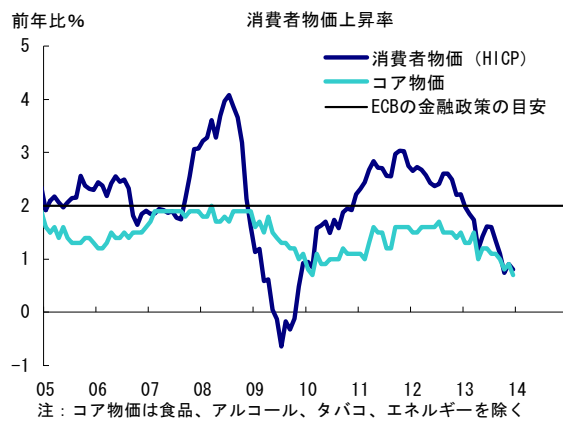


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

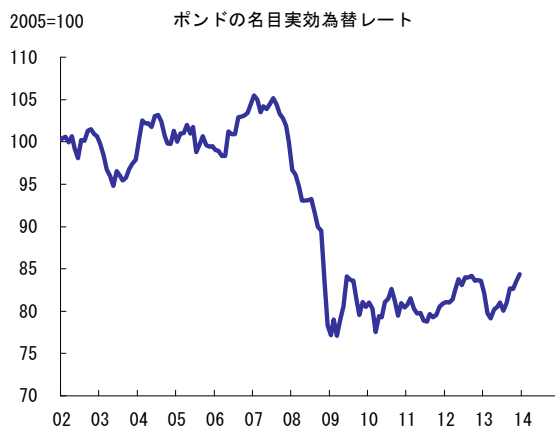
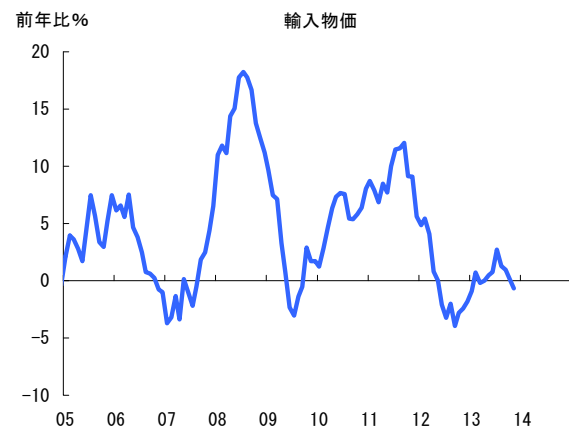
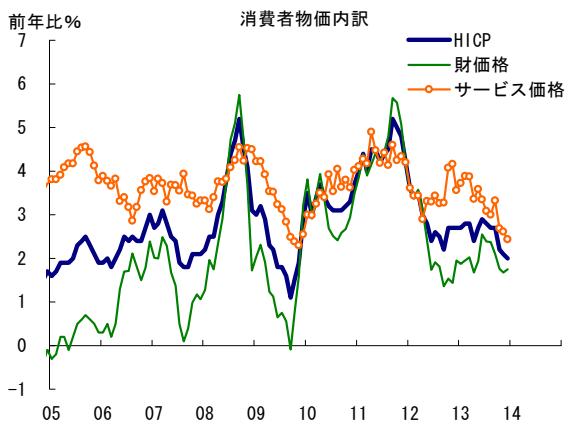
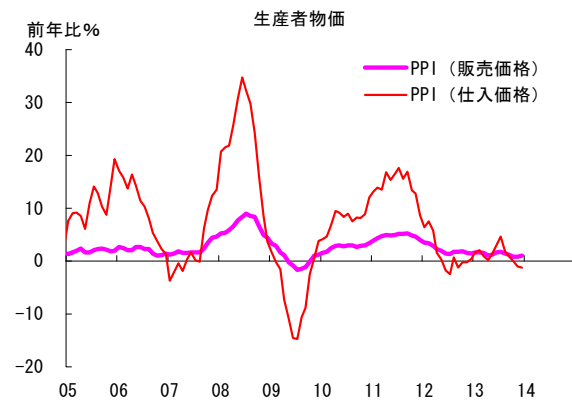
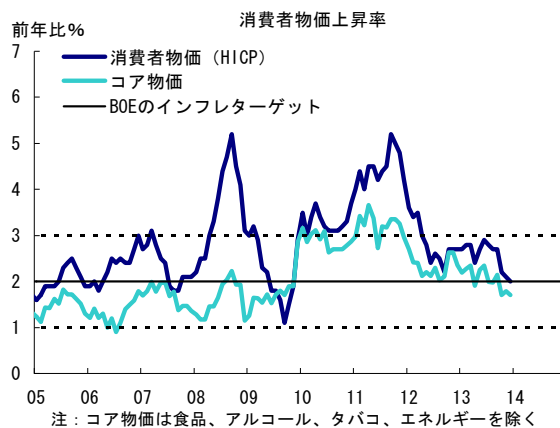
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.8%と11月よりわずかに低下。サービス価格は同+1.0%と統計開始以来最低の伸びとなった
- 11月の生産者物価は前年比-0.6%。資本財価格は10年4月以来の前年割れとなった
- 11月の独輸入物価は前年比-2.9%。ユーロの名目実効為替レートは12月まで上昇傾向が続いた。12月の原油価格（北海ブレント）は3か月ぶりの上昇に転じた



出所：Eurostat、ECB、ドイツ連銀データより大和総研作成

英国 物価

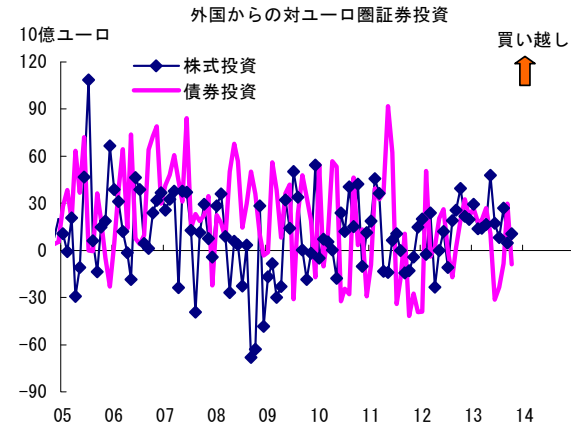
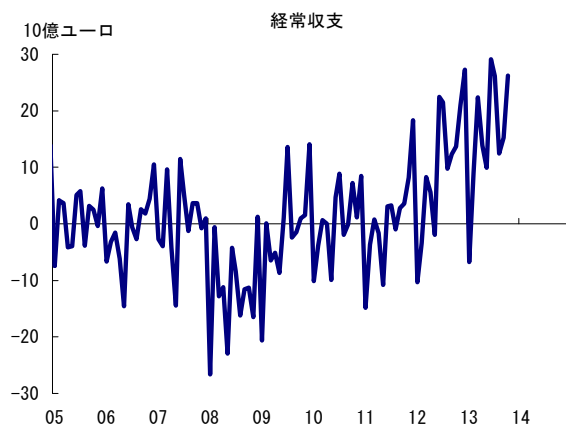
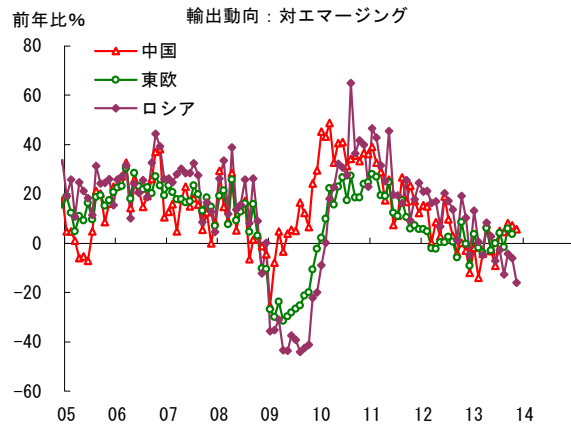
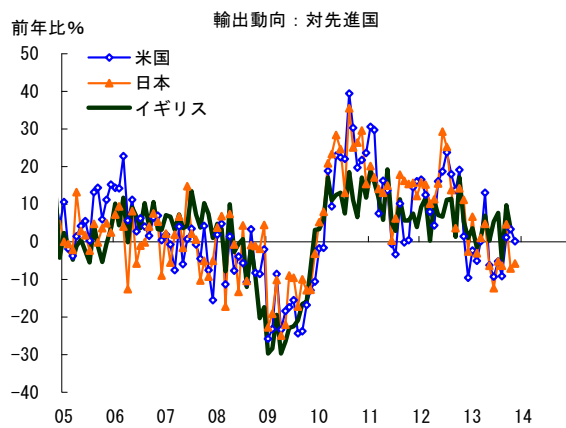
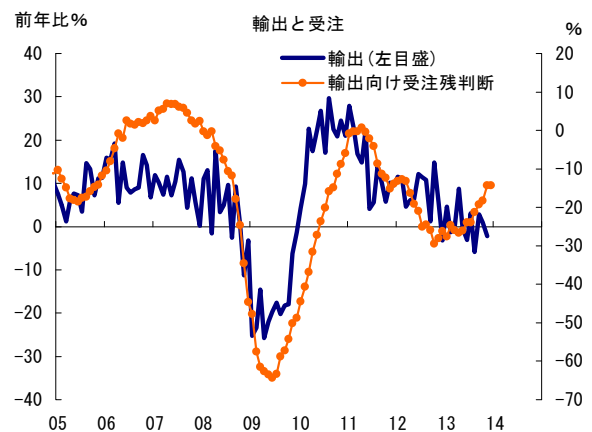
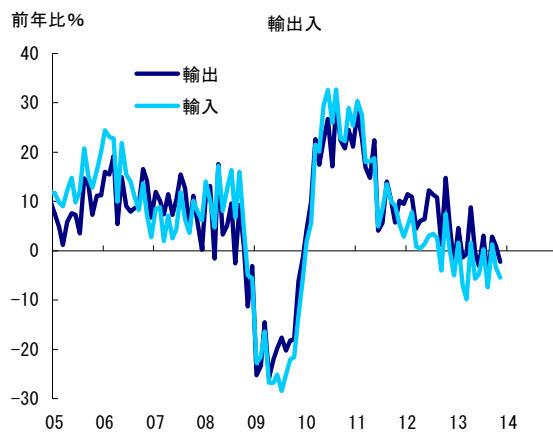
- 12月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.0%となり、09年11月以来初めてインフレターゲットまで低下。食品・飲料価格の低下が目立つ
- 12月の生産者物価上昇率は、販売価格は前年比+1.0%と5か月ぶりに加速。一方、主に国産食品のマイナス寄与により、仕入価格は同-1.2%と2か月連続の前年割れ
- 11月の輸入物価上昇率は前年比-0.6%と13年3月以来の前年割れに転じた。ポンドの名目実効為替レートは13年3月を底とした上昇傾向が続く



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

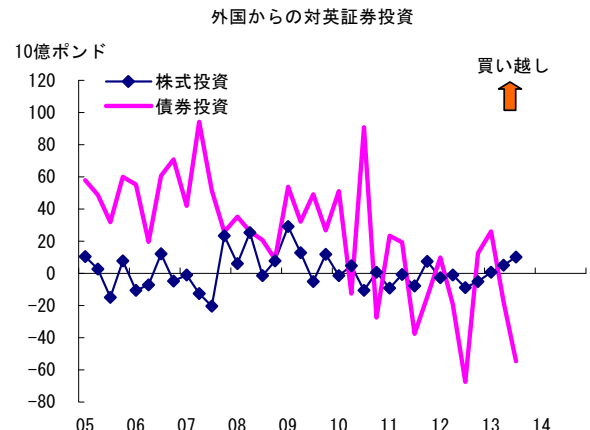
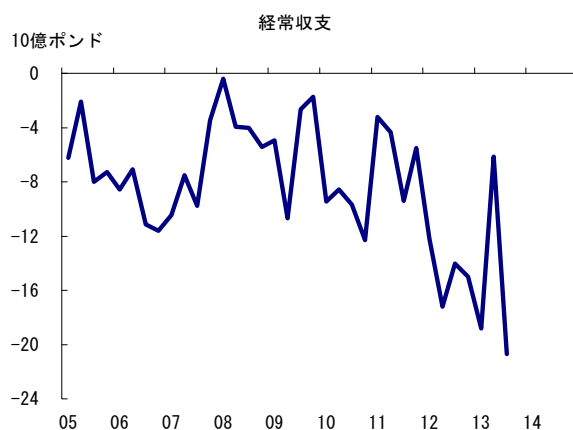
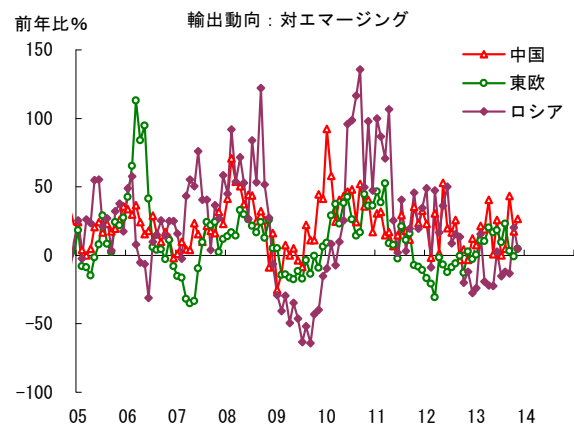
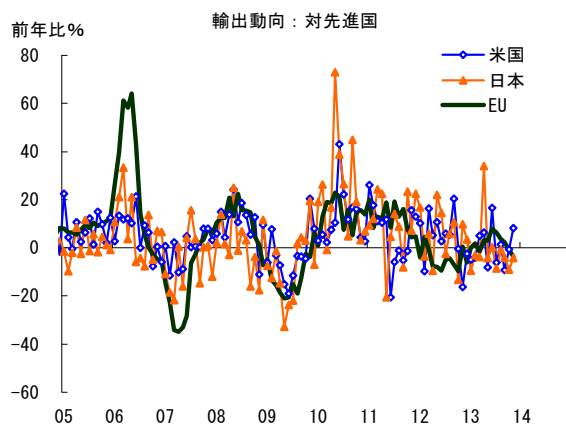
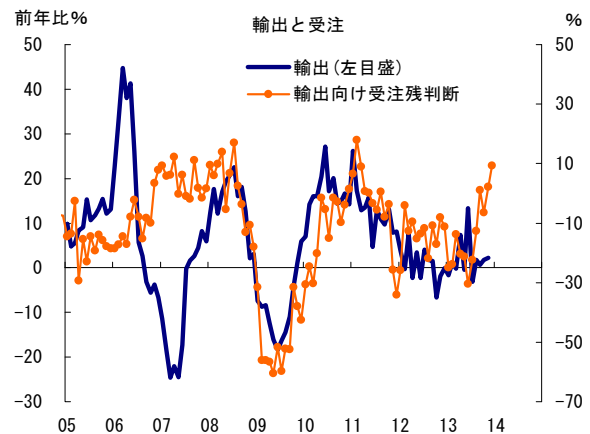
- 11月の輸出は前年比-2.2%と3か月ぶりの前年割れ。マイナス寄与が最も大きかったのが工業製品で、中でも機械・輸送機器の落ち込みが目立つ。輸出向け受注残判断は横ばい
- 輸入は、同一-5.4%と更に落ち込んだ。10月に引き続き、天然資源と工業製品のマイナス寄与が主要因
- 国別輸出動向を見ると、中国向けは5か月連続の前年比プラスで堅調な伸びが続く。一方、ロシア向けは09年12月以来の大幅な減少となり、前年割れは6か月連続となった



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 11月の輸出は前年比+2.2%、輸入は同+1.7%。ともに工業製品のプラス寄与により伸びが若干加速した。EUからの輸入は192億ポンドと過去最高となった
- 国別輸出動向を見ると、EU及び日本向けは2か月連続の前年割れ。一方、米国及び東欧向けはプラスに転換。12月の輸出向け受注残判断は11年2月以来の高水準となった
- 13年Q3の経常収支は、主に所得収支の赤字転落により207億ポンドの赤字と過去最高を更新。外国からの対英証券投資は、債券投資の売り越し額増加により2四半期連続の売り越し



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成